

◆ 確認問題 ◆

→p.124

- 1 (1) 欧化政策 (2) ノルマントン号事件  
(3) 領事裁判権の撤廃 (4) 小村寿太郎
- 2 (1) 軽工業〔製糸業・紡績業〕  
(2) 八幡製鉄所 (3) 財閥 (4) 幸徳秋水  
(5) 田中正造 (6) 夏目漱石 (7) 野口英世
- 3 (1) バルカン半島 (2) 日英同盟  
(3) 二十一か条の要求 (4) 米騒動  
(5) ベルサイユ条約 (6) 国際連盟  
(7) ワシントン会議
- 4 (1) (第一次) 護憲運動 (2) 民本主義  
(3) 原敬 (4) 治安維持法 (5) 小作争議  
(6) 平塚らいてう (7) 全国水平社

◆ ビジュアルチェック ◆

→p.125

- 1 A 陸奥宗光 B 大逆 C 関税自主権  
D 第一次 E 吉野作造 F ロシア  
G シベリア H 三・一 I パリ  
J ソビエト K 普通選挙法 L ラジオ
- 2 A ノルマントン B 領事裁判権〔治外法権〕
- 3 A 八幡 B 筑豊 C 中国 D 足尾
- 4 A 二十一 B ドイツ
- 5 A 森鷗外 B 白樺

◆ 練習問題 ◆

→p.126 ~ p.127

- 1 (1) ①エ ②ウ ③オ ④イ  
(2) (例) 日本は西欧文明を十分に身につけた文明国である, ということを示すため。  
(3) 領事裁判権〔治外法権〕 (4) ①
- 2 (1) 産業革命 (2) ア (3) ウ (4) 財閥  
(5) (例) 労働者はひじょうに長い時間働かされていたから。  
(6) ①ウ ②ア
- 3 (1) オーストリア (2) 日英同盟  
(3) イ (4) エ  
(5) (例) 輸出額が輸入額を上回るようになったから。  
(6) ①エ ②米騒動 (7) ウ  
(8) 原敬 (9) ア (10) 芥川龍之介

解説

- 1 (1)② 大隈重信の外国人裁判官任用案が発覚すると, 大隈は反対派から爆弾を投げられた。③ 陸奥宗光はイギリスに領事裁判権の廃止を認めさせた。④ 小村寿太郎が関税自主権の完全回復を実現した。
- (2) 「日本は近代化した国である」といった内容でも可。井上馨は欧米の風俗や習慣を取り入れる欧化政策を進めたが, 国民の反対にあった。
- (3) 日本における外国人の犯罪を, 日本側で裁くことができないという取り決めである。
- (4) ノルマントン号事件は1886年。
- 2 (1) 日本の産業革命は繊維工業などの軽工業から始まり, ついで鉄鋼業などの重工業という, 2段階で進んだ。
- (2) 綿をつむいでつくる糸である。1890年代には, 国内での綿糸生産量は輸入量を上回るようになった。
- (3) 1901年から銑鉄の生産量が急上昇している。
- (5) 就業時間は14時間をこえていることから, 長時間労働に関する問題を述べる。1911年に制定された工場法では, 労働時間の制限, 深夜業の廃止などが定められた。
- 3 (1) オーストリアはバルカン半島に勢力をのぼそうとして, ロシアと対立していた。
- (3) 五・四運動をきっかけに, 孫文らは中国国民党をつくり, 中国共産党と協力して, 民族独立と国家の統一をめざす運動を発展させていった。エの三・一独立運動は, 1919年3月に, 日本の植民地支配下にあった朝鮮でおこった独立運動。
- (4) アメリカは議会の反対で国際連盟に加盟せず, ドイツやソ連も初めは除外された。
- (5) 1915 ~ 18年に, 輸出額が輸入額を上回っている点に注目する。戦場となったヨーロッパ諸国の代わりに, 日本では工業が発達し, 工業生産の輸出も伸びた。貿易収支が赤字から黒字になり, 好景気となった。
- (6) ロシア革命の影響をおそれた日本は, アメリカ, イギリスなどとともにシベリアに出兵した。シベリア出兵を見こんだ米の買いしめによって米価が急上昇し, 米の安売りを求める米騒動が全国に広がった。
- (8) 米騒動の直後, 原敬は, 陸軍・海軍・外務の3大臣以外はすべて立憲政友会会員で組織する本格的な政党内閣をつくった。
- (9) ウは同じころ, 女性解放運動に取り組んだ。